

サイクルツーリズムによる地域活性化をめざして

# 地域の魅力発信

～ サイクルツーリズムにおけるガイドの役割

参加  
無料

とき

2015年1月31日(土)

午後2:00～5:00 終了後懇親会  
(開場1:30) 詳しくは裏面を

ところ

セミナー & カルチャーセンター

「臨湖」多目的ホール 滋賀県長浜市  
(JR長浜駅西口より徒歩約10分)



講演

「飛騨里山サイクリング」  
におけるサイクルツーリズム

山田 拓氏

ちゅらぼし  
(株式会社 美ら地球 代表取締役)



主催

輪の国びわ湖推進協議会、NPO 法人五環生活、  
滋賀県立大学、歴史街道推進協議会

池と知の共育  
具  
創  
自  
立  
園  
の  
形  
成  
びわ湖  
ナレッジ  
 commons

文部科学省  
地(知)の拠点

写真提供：株式会社 美ら地球

# 地域の魅力発信

## サイクルツーリズム におけるガイドの役割

今、地域おこしのツールとして自転車が注目されています。自転車での観光は、地域の名所だけでなく、その間の景色を楽しみ、途中におもしろい場所やお店等があれば気軽に停まって立ち寄ることができます。徒歩よりも広い範囲を気軽に移動でき、観光される方それぞれがお気に入りの場所を発見し、地域をより深く知ることができ、地域のファンを増やすことができます。また、地域を知る人がガイドをすることで、より深く地域の魅力を感じることができます。

そこで、サイクルツーリズムをより振興していくため、「ガイドの役割」にスポットをあて、飛騨里山サイクリングにおける事例を伺うとともに、各地でサイクルツーリズムに取り組んでおられる方々にお集まりいただき、情報交換と交流の場を設けます。是非、ご参加ください。

とき

2015年 1月 31日 (土)  
午後 2:00 ~ (開場 1:30)  
午後 5:00 終了予定

ところ

セミナー & カルチャーセンター  
「臨湖」多目的ホール  
(JR 長浜駅西口より徒歩約 10 分)  
〒526-0067  
滋賀県長浜市港町4番9号  
TEL 0749-65-2120



内容

【講演】「飛騨里山サイクリング」における  
サイクルツーリズム  
演者：山田 拓氏  
【話題提供】 ~ 6名 (~ 30分)  
※参加者を募集いたします。詳しくは「申込み」の欄をご覧ください。  
【パネルトーク】  
山田 拓氏  
藤本 芳一 (輪の国びわ湖推進協議会副会長)  
進行：近藤 隆二郎 (輪の国びわ湖推進協議会会長)  
※シンポジウム終了後、午後 5:30 より会場近くのイタリアン  
レストラン マンマにて懇親会 (参加費 3500 円) を行います。

参加費

無料

主催

輪の国びわ湖推進協議会  
NPO 法人五環生活、滋賀県立大学、歴史街道推進協議会

申込み

1月28日(水)までに輪の国びわ湖ウェブサイト  
(<http://www.biwako1.jp>) の申込み画面、または輪の国びわ湖  
推進協議会まで、FAX (050-3730-5843) で参加人数、参加者  
全員のお名前、代表者のご住所、所属、電話番号、シンポジウム・  
懇親会それぞれの参加・不参加をご記入の上お申込ください。

※ご自身のサイクルツーリズムに関する活動内容について、ご  
報告いただく「話題提供」に参加ご希望の方は、1月23日(金)  
までに内容(300字程度)とご連絡先をご記入ください。多  
数ご希望の場合、ご希望にそえない場合がございますので、  
ご了承ください。



山田 拓氏

ちゅうほし  
株式会社 美ら地球 代表取締役  
総務省地域力創造アドバイザー  
(財)都市農山漁村交流活性化機構 国際  
グリーンツーリズムアドバイザー  
(2007年~)  
NPO法人 日本エコツーリズム協会 正会員

奈良県生まれ。横浜国立大学大学院工学  
研究科修了。(株) プライスウォーターハウス・コンサルタント(現:  
IBM)にてグローバル企業の企業変革支援に従事した後、退職。そ  
の後、(株) モンベル等のスポンサー支援を受け、足かけ2年、29  
カ国にわたる世界放浪の旅に出発し、期間中は Web サイト「美ら  
地球回遊記」を通じて、小学校との交流、雑誌記事執筆、現地か  
らのニュースレポートなどを行う。帰国後、地方部の原風景に受  
け継がれる日本文化の価値を再認識し、岐阜県の飛騨古川に移住。  
2007年、「クールな田舎をプロデュースする」株式会社美ら地球  
を飛騨古川に設立。  
自らの旅人経験を活かし、里山や民家など地域資源を活用したツー  
リズムを推進する。

ボランティア活動や調査など、地域住民との地域資源の保全をベ  
ースとし、国内外の SATOYAMA に魅了される人々の1ストップソ  
リューション「SATOYAMA EXPERIENCE」をプロデュース。  
農村集落を巡るガイドツアー「飛騨里山サイクリング」、古民家を  
オフィス用途に転用した「飛騨里山オフィス」など、中山間地での  
新たな複数のビジネスを内包する。  
平成24年「地域づくり総務大臣表彰にて個人表彰を受ける「飛騨  
里山サイクリング」は平成23年「五感で感じるまち大賞」にて環  
境大臣賞、平成24年エコツーリズム大賞にて特別賞を受賞。そ  
他、海外の旅行サイトから優良施設認定を受けるなど、国内外か  
ら高い評価を得る。



近藤 隆二郎

輪の国びわ湖推進協議会 会長  
滋賀県立大学環境科学部  
環境政策・計画学科教授

1994年大阪大学大学院工学研究科(環  
境工学専攻)単位取得退学後、和歌山大  
学システム工学部准教授を経て、現職。  
工学博士。専門は環境社会計画。

写し巡礼や古代遺跡、インド沐浴文化やエコビレッジの調査研究  
を進めた上で、五感や自転車・衣・食からライフスタイルを変革  
する身体計画論を模索中。NPO 五環生活を立ち上げる。  
著書に『自転車コミュニティビジネス〜エコに楽しく地域を変え  
る〜』(学芸出版社/編著)、『ぐるっとびわ湖自転車の旅』(京  
都新聞出版センター/共著)、『顔出し看板大全力オダス』(サンライ  
ズ出版/共著)、『 commonsをささえるしくみ』(新曜社/共著)など。



藤本 芳一

輪の国びわ湖推進協議会 副会長  
自転車ライフプロジェクト 代表

自転車マップや IT 技術、デザインを組み  
合わせて、自転車の良さを知っていただ  
くための取り組みを行っている。  
これまでに日本全都道府県と南米 9カ国  
を始め世界 45カ国を自転車で走る。

「京都自転車マップ」の制作で大阪 NPO アワード優秀賞、ウェブ  
サイト「自転車大好きマップ」で環境 goo 大賞優秀賞、「輪の国び  
わ湖 びわ湖一周」ウェブサイトで滋賀ウェブ大賞優秀賞、個人デ  
ザイン事務所精彩工房が SOHO エコスタイル賞銀賞(自転車利用  
促進の活動にて)受賞。著書に『京都自転車マップ 京都市内版』  
および『郊外版』(西日本出版社/共著)、『ぐるっとびわ湖自転車の  
旅』(京都新聞出版センター/共著)。